

表紙

H4

H1

WOOLEN FABRICS OF OWARI-TSUSHIMA



# the POWER of WOOL

津島毛織工業協同組合

〒496-0044 愛知県津島市立込町3丁目26番地  
 TEL 0567-28-3117  
 FAX 0567-25-7833  
 E-MAIL tu-wool@angel.ocn.ne.jp

WOOLEN FABRICS  
 OF  
 OWARI-TSUSHIMA

P1

P2

# 伝統を超えて

## 毛織物の新たな可能性に挑む尾州津島。

日本ラインの名をもつ木曾川の軟水と肥沃な濃尾平野に恵まれ、古来より綿・絹・麻の産地として栄えてきた津島市。片岡春吉氏による純毛織物の創製を契機に、一大毛織物産地として発展し、尾張地方南西部の基幹産業となるまでに成長しました。

長年にわたって培ってきた経験と叡智、そして歴代の職人たちが継承してきたノウハウをバックボーンに、現在では紳士・婦人服地をはじめ多彩な企画を取り揃え、あらゆるニーズに即応できる企業が集積。これにより、高級化・多様化する服地ニーズや多品種・小ロット・短納期に応えるフレキシブルな生産体制の強化だけでなく、“津島”としての地域ブランドの確立にも注力し、次代の毛織物の創造をめざしています。



津島神社



津島天王祭

津島市  
Tsushima city

天王通り 津島駅前 [昭和10年(1935頃)]



名古屋鉄道津島駅 [昭和10年(1935頃)]



天王川公園 片岡春吉像 除幕式 [昭和11年(1936)6月3日]



片岡毛織工場 [大正初期]



片岡毛織工場 [明治42年(1909頃)]



津島神社東門 [明治30年代(1900頃)]



尾西織物同業組合津島支部 [昭和3年(1928)]



尾西織物同業組合一同 [昭和5年(1930)]



横井毛織物工場 [昭和22年撮影]



艶金興業津島工場 [昭和22年撮影]

鎌倉時代から室町時代にかけて伊勢と尾張をつなぐ湊(みなと)町として栄え、その経済力を背景に織田家を支えた津島は「信長の台所」と呼ばれ、尾張随一の貿易都市と称されるまでに成長しました。安土桃山時代には織田信長による津島湊の守護によって、西の堺と並ぶほどの繁栄を遂げました。また、500年以上の歴史を誇り、日本三大川まつりのひとつに数えられる津島神社の祭礼「尾張津島天王祭」には、信長自身が夫人同伴で訪れたとも言われています。江戸時代は尾張藩の奨励により綿織物が盛んでしたが、明治31年片岡春吉氏が国内初となる純毛織物の創製に成功して以来、梳毛・細番手・高密度毛織物の産地として発展してきました。

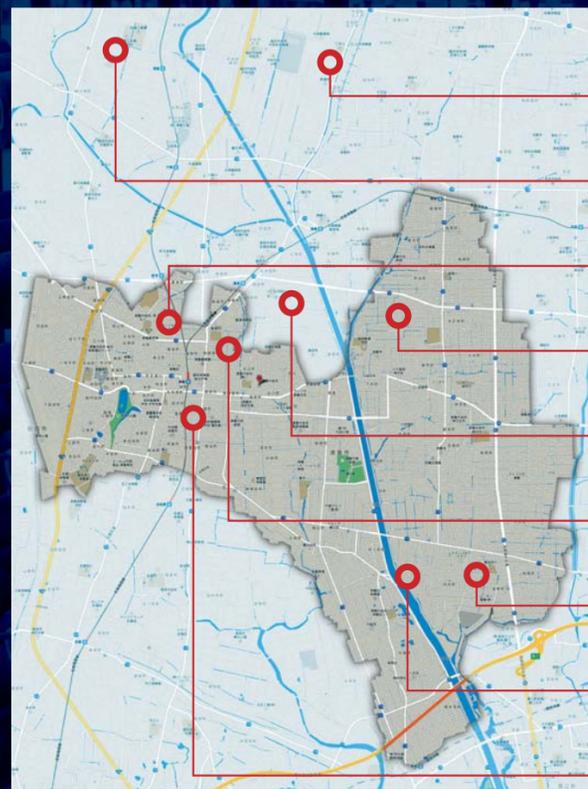
1960年代にはアメリカンラッドブランドに津島のギャバジンがこぞって採用され、1990年代からはヨーロッパ高級ブランドにも採用。現在、プレミアム素材の供給地として世界に広く認知されており、高い評価を受けています。

P3

# 歴史を紡ぎ、次代を織る。

## 気鋭のクリエイターが生み出す、 まだ誰も見たことのない服地を世界へ。

一世紀を超える毛織物生産の歴史とノウハウは脈々と受け継がれ、津島毛織物を生産する各企業は、それぞれの強みを生かした独自の企画を今も次々と生み出しています。特に服地を請け負って織ることを専門とする、いわゆる製織専門業者の比率が高く、難易度の高い織物の品質に高い評価を得ています。さらに、得意とするウール100%の高級生地であるギャバジン・タキシードクロス・カシミヤドスキンなどの生産はもとより、多彩な後加工や京都・飯能・北陸といった他産地とのコラボレーションによって、ユニークな風合いや生地表面の凹凸感の表現など、従来の常識を変える画期的な生地をクリエイティブしています。先人の叡智を糧に、まだ誰も見たことのない新しい生地へと挑戦する飽くなき探求心こそ、津島毛織物が世界から高い評価を受けている原動力といえるでしょう。



4 野口株式会社  
Noguchi Co., Ltd.

1 富文毛織株式会社  
Tomibun Woolen Co., Inc.

5 片岡毛織株式会社(本社)  
Kataoka Woolen Co., Ltd.

6 丹羽正毛織株式会社  
Niwasho Worsted works

8 内秀毛織株式会社  
Uchihide Keori Co., Ltd.

2 兒玉毛織株式会社  
Kodama Japan Inc.

9 猪飼毛織株式会社  
Ikai Keori Co., Ltd.

3 山栄毛織株式会社  
Yamaei Keori Co., Ltd.

7 セオ・毛織株式会社  
Seo & Co., Ltd.

P4

## 1 富文毛織株式会社 Tomibun Woolen Co., Inc.

愛西市西川端町大込東3-1 ☎0567-37-2266

### 紳士服礼地をはじめ、豊富なラインナップを世界へ。

海外有名ブランドとの提携や国内有名ブランドとのOEM生産の実績と経験により、DCブランドにおいてかなりのシェアを確立している。細番手紳士服礼地をメインに、メンズ・レディーススーツ素材など幅広い服地を扱う。自家工場を中心とした生産で徹底した品質管理にこだわっており、企画についても常に時代のトレンドを先取りするなど、顧客ニーズに新たな付加価値で応えることを理念に、グローバルに事業を展開している。



## 2 兒玉毛織株式会社 Kodama Japan Inc.

愛知県津島市柳原町5-8 ☎0567-26-5161

### 「終始一貫」を理念に、さらに豊かな“黒”を探求する。

社是は「終始一貫」。主力商品であるフォーマルウェアのみならず、すべての製品づくりにおいてこの理念を徹底している。時代を超えて礼服に使用される黒の礼地。しかし一口に「黒」といっても多様な風合いと色合いが存在し、そこには無地ゆえの高いクオリティが求められる。同社はほこりのつかないタキシードクロスや、深みのある冴えた黒 (DEEP & CLEAN BLACK) という新製品の開発に成功。90年におよぶ伝統の技術を礎に、絶えざる革新を通して、より確かな品質の追求をめざしている。



## 3 山栄毛織株式会社 Yamaei Keori Co., Ltd.

津島市百町下住吉4 ☎0567-31-4250

### 原料本来のチカラを引き出し、高難度の服地に挑む。

生産は100%自社の職人と織機で行うというこだわりを持ち、原料の持ち味を最大限引き出すため、あえて低速織機を使用し生地を丁寧に優しく織り上げる。社長以下、社員が丸となってモノづくりに取り組み、難易度の高いニーズにも果敢に挑戦していく。また風通しのよい社風によって現場から生まれる多くのアイデアは、積極的に採用されることで、よりユニークな生地へと具現化されていく。小ロットのオーダーにも柔軟に対応し、多彩な高品質生地の生産に挑み続けている。



P5

## 4 野口株式会社

津島市百町下住吉4 ☎0567-31-4250

Noguchi Co.,Ltd.

### 高感度のアンテナから生まれる企画で、グローバルに活躍。

東京の渋谷にショールームを擁し、最新かつ豊富なトレンド情報を生かした企画を得意とする。都内を中心に関西・九州まで全国展開を行っており、取引先も大手～中小アパレルからセレクト系と多彩だ。意匠物(意匠糸使い柄物)・後加工(エンボス・しわ・プリントなど)・特殊物(レース・ジャカード・パイルなど)・ニットまで幅広い企画が可能で、さらにそれらを組み合わせた常に新しい企画にチャレンジし続けている。海外の大規模な展示会にも出展しており、グローバル展開も行う。自主企画は小口注文にも柔軟に対応し、メーター単位での販売も可能。



## 5 片岡興業有限会社TOF事業部

一宮市東島町3丁目24 ☎0586-71-0771

Kataoka Woolen Co.,Ltd.

### 時代を超えて受け継がれる、片岡春吉マインドを体現。

創業者は津島毛織物の父、片岡春吉氏。片岡氏の没後、天覧品として出品したサージを陛下自らご選定され、ご購入いただくという栄誉を得たのち、サージの本格的な生産に着手。その後30年にわたって同社の主力商品となる「700番サージ」が誕生した。現在はスーツ地からカジュアルまで幅広く扱い、小ロット・短サイクルにも対応するなど、明治31年の片岡毛織工場の創業から115年経った今も、そのフロンティアスピリッツは息づいている。



片岡毛織株式会社 津島市片岡町60 ☎0567-28-2111

## 6 丹羽正毛織株式会社

津島市宇治町茶ノ里192 ☎0567-28-7268

Niwasho Worsted works

### 欧州が認めたこだわりが、世界を驚かせる。

創業130年を誇り、ヨーロッパの一流ブランドや国内有名百貨店のバイヤーが直接訪れるほどの、こだわり抜いた生地を生産する。ウールに日本独自の加工技術を施し、ヨーロッパでは出せない独特の風合いを生み出すことに成功。触るだけではなかなか分からない微妙な違いは、実際に製品となり人が着たときに他の服地では見ることのできない動きとなって現れるという。日本を代表するトップデザイナーとの長年の連携で培われた経験とセンスで、世界を驚かせる生地を次々と生み出し続けている。



P6

## 7 セオ・毛織株式会社

津島市百町下住吉4 ☎0567-31-4250

Seo &amp; Co.,Ltd.

### 武器は、多彩なニーズに迅速に応える幅広い企画提案力。

世界的ブランドを持つ国内大手アパレルを中心に、ニューヨーク・ヨーロッパといった海外ラグジュアリーブランドを取引先としている。長年蓄積された色・柄・品質見本を保存管理しており、お客様の多彩なニーズに迅速に対応が可能。なかでも見本提案力には自信を持っている。加えて北陸や浜松といった他産地との共同企画も活発で、企画内容によっては産地での現地生産を行うなど品質にこだわっている。産地メーカーとの連携によって、小ロット・短サイクルでの生産にも対応。また国内・海外を問わず多くの展示会にも出展実績があり、高い評価を得ている。



## 8 内秀毛織株式会社

津島市宇治町茶ノ里192 ☎0567-28-7268

Uchihide Keori Co.,Ltd.

### 従来の常識を覆す斬新な企画と、迅速対応が特長。

ウールや複合物を中心とする、トレンドを追求した企画力が強み。社長自身による自主企画やコラボ企画、別注企画など幅広い企画を手掛ける。たとえば北陸産地のフィラメント(長繊維糸)と天然繊維とのコラボ企画や、染色工場との協働により表面変化のある後加工の開発など、従来のやり方にとられない新しい企画を次々に生み出している。また商社からの別注企画にも迅速に対応。自社の設備も充実しておりフットワークも軽く、小ロット・短サイクル生産にも積極的に応える体制が整っている。



## 9 猪飼毛織株式会社

津島市高台寺町243 ☎0567-31-1188

Ikai Keori Co.,Ltd.

### 5000色を自在に操り、色彩の深奥に迫る。

高密度の先染め生地による、バリエーション豊かなメンズシャツの生産を得意とする。特筆すべきは扱う色数。なんと4000～5000色もの糸を常時取り揃えているという。現在はIT化を進め、PCで色の管理からデザイン企画までを行うことで効率が飛躍的に向上。その膨大な色の組み合わせから生み出される、大手量販店では真似のできない絶妙な配色バランスと深みのある色彩は、同社の最大の魅力となっている。多色使いならではの、肉眼では見ることのできない繊細な色合いが、生地に極上の高級感を醸成する。

